



碧南ロータリークラブ週報

第2838回例会 平成29年9月6日(水)

- 会長 木村 徳雄
- 幹事 角谷 信二
- 会場監督(SAA) 長田 和徳

2017-2018 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
- TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
- ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
- E-mail: info@hekinan-rc.jp



ロータリー:
変化をもたらす

- 会報委員 貝田隆彦・黒田泰弘・岡島晋一

●齊 唱

国歌「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」

●四つのテスト唱和

●本日のお弁当

大正館

●本日のお客様

碧南市スポーツ少年団 副本部長 岡田一穂様
碧南市スカウト育成連絡協議会 碧南1団カブ隊 副長 杉浦辰彦様

●本日の卓上花

ベニアオイ、ガーベラ、ワレモコウ

会 長 挨 拶

皆さん、こんにちは。先週のガバナー公式訪問例会ですが、無事に終わりました。私にとっての1つの山を越えたかなと思っております。ガバナーからもお話がありましたが、結局、会員拡大というのが一番大事で、まあ退会防止なんですけども、私は入会して以来「楽しくなければロータリーじゃない」ということを思っており、ずっとこれ1本で親睦をやって参りました。今年の当クラブの目標は会員拡大2名ということで、その応援を自分もしなければいけないと思っておりますので、皆さんもよろしくお願い致します。



木村徳雄会長

私のパソコンにロータリーからの連絡がどんどん来ております。2018年6月23日～27日

に国際大会がカナダのトロントで行われます。因みに 2019 年はドイツのハンブルグで 6 月 1 日～5 日、2020 年はハワイで 6 月 6 日～10 日、2021 年は台北で 6 月 12 日～16 日、2022 年はヒューストンで 6 月 4 日～8 日ということで、一応決まっているらしいです。

今日の雑学は「得意なものを十八番と言うのはなぜか」になります。由来は歌舞伎の世界からで、七代目市川團十郎が市川家の得意芸を十八種類選び「歌舞伎十八番」と言ったことからだそうです。十八番を「おはこ」と言うようになったのは、「歌舞伎十八番」の台本を箱に入れて大事に保管していたことが由来だそうです。

ありがとうございました。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 他クラブの例会変更はございません。
- ・ ローターレートの変更でございます。国際ロータリー日本事務局より 9 月のレートが現行の 1 ドル 111 円から 109 円になります。
- ・ ガバナー月信 9 月号掲載のお知らせが届いております。
- ・ 本日、皆さん方に会員名簿追加・修正シールを配布致しました。手帳に貼っていただきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。
- ・ 次週の 9 月 13 日の水曜日は夜間例会になります。時間は 17 時 30 分からになりますので、お間違いの無いようよろしくお願い致します。
- ・ 本日の例会終了後に第 3 回の理事会を 201 号室にて開催致しますので、関係されます方はご出席の程、よろしくお願い致します。



角谷信二幹事

委 員 会 報 告

<出席奨励委員会>

総会員数 68 名 (内出席免除者 16 名の内出席者 9 名)出席者 54 名	
出席対象者 54/61 名	出席率 88.52%
欠席者 16 名(病欠者 0 名)	前々回修正出席率 100%

※十週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

<ニコボックス委員会>

木村 徳雄君 } 神野ガバナー公式訪問及び高浜クラブとの合同例会には多くの会員の方にご出席頂き、ありがとうございました。
平岩 辰之君 }
角谷 信二君 }

榊原 健君 ありがとうございます。おかげ様で若手の活躍で 6 大会連続でワールドカップロシア大会に出場が決まりました。今日の試合は付録です。来年に乞

う御期待！

- 加藤 良邦君 去る9月4日、京都総本山誓願寺於いて宗議会が開かれ、浄土宗西山深草派宗ム総長、総本山誓願寺執事長に再任されました。任期4年間頑張ります。又、御迷惑を掛けます。
- 黒田 昌司君 たまたま受けた脳ドックで未破裂動脈瘤が見つかり処置を致しました。これで今後とも不健康行動が継続できます。
- 長田 豊治君 詩人杜甫の「人生七十 古来稀なり」に習い「毎日酔を尽くして」おります。いよいよ今月、古稀を迎えることとなりました。実家の父も伯父たちも古稀前に逝き、感慨ひとしおです。まずは、女房に感謝です。今後も酔っぱらいにお付き合い下さい。
- 清澤 聡之君 スカウト育成連絡協議会に助成賜り、誠にありがとうございます。9月4日発売の週刊朝日の連載、「司馬遼太郎と宗教」の最終回で、6ページに渡り清澤満之と西方寺が掲載されました。
- 山中 寛紀君 ハリルジャパン、8月31日ワールドカップロシア大会への出場決定で、ひと安心できました。来年はロシアの地で応援出来たら最高ですが...？
- 鈴木 泰博君 先日は栗津さんに大変お世話になり、ありがとうございました。

<親睦活動委員会>

会員誕生日

5日 西脇 博正君 12日 長田 豊治君 (古稀)
13日 岡本 明弘君 25日 石川 鋼逸君

奥様誕生日

15日 長田 和徳君の奥様 真由美様 21日 竹中 誠君の奥様 みのり様
25日 安井 稔君の奥様 素子様 26日 森田 雅也君の奥様 千恵子様

結婚記念日

2日 梶川 光宏君・久実子様 16年 23日 石橋 嘉彦君・里美様 35年
24日 黒田 昌司君・みゆ子様 38年 25日 安井 稔君・素子様 24年
26日 山中 寛紀君・恭子様 35年 30日 鶴田 光久君・美奈子様 39年
30日 杉浦 邦彦君・真理子様 16年

クラブフォーラム

「青少年活動助成金贈呈」

碧南市スポーツ少年団 副本部長 岡田一穂様



岡田一穂様

只今、貴重な皆様の助成を賜りまして、厚く御礼申し上げます。私、碧南市スポーツ少年団の会計を担当しております副本部

長の岡田と申します。本来ならば、本部長の伴野がこの席に赴き、御礼を述べますところですが、あいにく所用があり、私が代理とさせていただきますこと、ご容赦賜りたく存じます。

私共の碧南市スポーツ少年団の歴史はまだ浅く、昭和の終り頃だったと思いますが、碧南市の体育課（現在のスポーツ課）より数年後に当市において愛知県スポーツ少年団西三河地区大会を開催する運びとなったので、よろしくという半ば強制的な依頼がありました。子供たちにスポーツを指導している団体の代表が10名ほど選ばれ、右往左往しながら平成3年度に開催したことを今でも憶えております。

平成9年度からは、これから頑張ってくださいという訳か、親会であります市体育協会から助成金を受け、運営をしておりましたら、平成13年度にまた西三河地区大会を開催することになりました。この時は秋とはいえ、残暑厳しい中、西端の水上スポーツセンターと応仁寺を会場として、盛大に開催することができました。後日、私の知り合いが豊田市の空手指導員でありまして、感謝の文を頂いた憶えがあります。

平成23年度にもこの大会が当市の開催となりましたが、この時は涼しい秋ということで、大浜てらまち事業と共催という形で子供たちに参加をいただきました。

現在、私共のスポーツ少年団には「空手道・卓球・サッカー・剣道・野球・新体操・ソフトテニス・陸上・バスケットボール・バレーボール」の10種目31団体、1,351人の小中学生が加入しております。市内の小学校7校に4,162人、中学校5校に2,237人が在籍しておりますので、約21%の子供たちが私共の少年団に加入していることとなります。これは5人に1人が加入ということになります。

平成28年度の決算を見ますと、歳入額は1,295,143円で、歳出額は1,033,047円、今年度への繰越金が262,096円ということになっております。

平成29年度におきましても予算額に大きな変わりはありませんが、規模の拡大によりまして今までの予算組では対応できず、歳出の見直しを理事会、総会にて了承を願ったところがあります。

本年10月、平成29年度日本スポーツ少年団顕彰において、私共のスポーツ少年団が顕彰を受けることになりました。愛知県内においては、昨年度は4団体が愛知県教育会館において表彰されております。

この表彰の基準は、

- (1) 永年にわたりスポーツ少年団の発展に貢献し、特に顕著な功績のある市区町村スポーツ少年団を表彰する。
- (2) 永年にわたりスポーツ少年団の指導・育成に貢献し、特に顕著な功績のある登録指導者を表彰する。
- (3) 永年にわたりスポーツ少年団の指導・育成に貢献し、特に顕著な功績のあった退任指導者に対し、感謝状を贈呈する。
- (4) その他、顕著な功績があるとして、日本スポーツ少年団本部長が特に認めた者を顕彰する。

とありまして、この(1)号に該当する少年団であるということで表彰されます。

昭和の終わり頃に前身のスポーツ少年団を立ち上げて、平成9年から現在に至るまで私共の活動が国において認められ、表彰の榮譽を受けることは大変な名誉であると思っております。立ち上げ当初のメンバーは私だけとなっておりますけれども、全員、歓喜の声を上げたところでございます。また、平成30年度において、まだ県担当から正式な依頼は出ておりませんが、ドイツのスポーツ少年団から指導者1名、団員10名程度の規模で碧南市に5日間のホームステイを送り込むのでよろしくとの打診があったそうです。これについては、英語と中国語は多少喋れるにしても、ドイツ語はいささかなため、勘弁願いたいと伝えております。尚以って、5日間のホームステイとなると受け手の確保が非常に難しく、私の案として私も建設に際し、尽力させていただいた碧南の港湾会館での宿泊、そしてそこへ日替わりで各団体のメンバーが交流を行うという案でなら碧南市は受けても構わないがという申し入れをさせていただいております。碧南市の親善協会なり、皆様の会なりでご協力願うことができましたら、お願いしたいところでございます。

次第を拝見致しますと、まだまだたくさん案件があるようでございますので、私からのご報告はこれにて終えさせていただきます。これからも青少年の健全な育成を目指しまして、私共碧南市スポーツ少年団は鋭意努力をして参ります。改めて皆様のお力添えを今にも増して、特に増し、増しましてお願いするものであります。

本日はお招きくださり、誠にありがとうございました。

碧南市スカウト育成連絡協議会

碧南1団カブ隊 副長 杉浦辰彦様

ここに来るのが2回目だと思うのですが、お時間を頂きましてありがとうございます。

ボーイスカウトの経験がある方もお見えになると思います
杉浦辰彦様

が、元々はイギリスのベーデンパウエルという人が1907年に子供たち20人くらいを集めてキャンプをしました。その経験をもって本を書いて、その本が世界に広まって行って、その次の年に子供たちがキャンプを手伝ってくれるということで始めたのがボーイスカウトの始まりです。基本的にはスポーツ少年団と同じで、子供たちが健全で自主的により良い世の中を作れる大人になることを目的で作られております。ですから、その中には色々な宗教を含めて、敵対する宗教、敵対する国の人たちも同じようにボーイスカウト活動をやっております。そんな中で色々な活動をやっている訳なのですが、碧南市は37年前にロータリークラブさんに凄くお世話になってできたそうです。私はまだ10年ぐらしかやってないものですから、そこら辺の事はしっかりと聞いてないのですが、とてもお世話になって今日に至った形で、現在私たち碧南は1団と2団があります。大浜の方と新川、鷺塚、西端の2つに分かれた形で、育成会の中にはガールスカウトさんもあり、3つの隊でいつも援助を頂いている訳なのですが、いつも本当にありがとうございます。そんな中で子供たちがどういうふうにも活動しているかを少しでも紹介できれば良いのですが、実は2015年に



杉浦辰彦様

山口県で世界ジャンボリーというのがありました。155 カ国、約 35,000 人が参加しまして、1 週間ぐらいキャンプをしました。そこには日本中から人が集まって自衛隊に応援していただいたりしてキャンプをしました。聞いた話によりますと、ずっと以前に富士の自衛隊の演習場でキャンプをやった時には大雨が降って、朝、目を開けたら腰の辺りまで水があつて、とても雨降りが多いキャンプだったそうです。元々、ベーデンパウエルさんがキャンプを始めた時からキャンプは雨が付き物だということで、いつも雨が降ったそうです。ジャンボリーで雨が降らない日はないぐらいな感じで今までのジャンボリーはなされてきたそうです。

ボーイスカウトでは備えを常にとというのがあります。常に何が起きるかわからないから起きてから備えてはダメだよ。何が起きても良いように備えていなさいよと子供たちに言っております。

色々な所で色々な活動を子供たちが頑張っていくと思います。子供らしい子供たちがたくさんいる碧南のご指導とご援助を今後ともよろしくお願い致します。

どうもありがとうございました。

次回例会案内

平成29年9月20日（水）は法定休日を含む週のため休会

平成29年9月27日（水）

卓話「アマゾン熱帯雨林が抱える社会課題とソーシャルビジネス」

(株)サポートジャングルクラブ 代表取締役社長 吉野 朝氏